

共催：日本応用糖質科学会近畿支部、日本糖質学会、FCCA
協賛：水谷糖質科学振興財団

第21回関西グライコサイエンスフォーラム

日時：令和3年5月22日（土）13:00～

会場：大阪市立大学 学術情報総合センター10階 大会議室
(コロナ禍状況によってはオンライン開催)



事前参加登録：<https://forms.gle/oPUG8U5ZtAGJY5756>
(登録されたメールアドレスに開催情報を連絡します)

プログラム

一般講演 座長：芦田 久(近畿大・生物理工)、岡 昌吾(京大・院医)、梶原康宏(阪大・院理)、
深瀬浩一(阪大・院理)、三善英知(阪大・院医)

1. 13:05～13:25 セロリ由来フラボノイド配糖体アピイン生合成アピオース転移酵素の同定とその性質
○山下真穂¹、藤森多恵¹、竹中悠人¹、梶浦裕之²、小林 優³、小埜栄一郎⁴、石水 毅¹
(¹立命館大・生命科学、²阪大・生物工学国際交流、³京大・院農、⁴サントリーグローバルイノベーションセンター(株))

2. 13:25～13:45 ウェルシュ菌 *Clostridium perfringens* が持つ 1,2- α -L-フコシダーゼの機能解析
○中島有登、加藤紀彦、片山高嶺(京大・院生命科学)

3. 13:45～14:05 動物宿主多糖由来不飽和ウロン酸を代謝する腸内優占菌酵素の構造と機能
○高瀬隆一、幸田有希渚、渡辺大輔、橋本 涉(京大・院農)

4. 14:05～14:25 *Prevotella melaninogenica* の産生する宿主糖タンパク質糖鎖遊離酵素の立体構造
○大倉和貴¹、森 真司¹、米澤健人²、清水伸隆²、神谷信夫¹、宮原郁子¹、伊藤和央¹
(¹阪市大・院理、²KEK・物構研)

休憩 14:25～14:30

5. 14:30～14:50 生化学的手法による Gum arabic の糖鎖構造解析
○松尾佳実、清水智菜美、吉條美由、近藤辰哉、中澤昌美、上田光宏、阪本龍司
(阪府大・院生命環境)

6. 14:50～15:10 TRAIL(TNF-related apoptosis inducing ligand)の感受性を制御する糖鎖構造とそのメカニズムの解明
○福岡智哉、森脇健太、小松未稀、近藤純平、井上正宏、宮本泰豪、高松真二、
鎌田佳宏、三善英知(阪大・院医)

7. 15:10～15:30 COPD症状を緩和するケラタン硫酸二糖L4およびその誘導体の分子作用メカニズムの解明
○大川祐樹¹、貫戸紀子¹、中の三弥子²、藤縄玲子³、木塚康彦⁴、原田陽一郎¹、
田村純一⁵、谷口直之¹(¹大阪国際がんセンター研、²広島大・院統合生命科学、³理研、
⁴岐阜大・生命の鎖統合研、⁵鳥取大・農)

休憩 15:30～15:35

8. 15:35～15:55 糖の柔軟化を利用したミニマイクロデキストリンの合成研究
○熊谷和真¹、萩森 資¹、村上 慧¹、山田英俊¹、若森晋之介²
(¹関学大・理工、²東農大・生命科学)

9. 15:55～16:15 腸管パイエル板共生菌 *A. faecalis* 由来リポオリゴ糖部分構造の合成と機能解析
○宇戸智哉、山浦遼生、松田彩那、細見晃司、國澤 純、下山敦史、深瀬浩一(阪大・院理)

10. 16:15～16:35 新規水溶性活性エステル担持ポリマーを用いたオリゴ糖クラスターの水中合成
○辻爽太郎、小林千真、田中知成(京工織大・院工芸科学)

11. 16:35～16:55 チオアシッドを基盤とした糖タンパク質収斂的合成法の確立
○野村幸汰、真木勇太、岡本 亮、梶原康宏(阪大・院理)

休憩 16:55～17:05

招待講演 座長：島本啓子(サントリー生命科学財団)、伊藤和央(阪市大・院理)

1. 17:05～17:45 糖修飾の機能を化学合成で探る
伊藤幸成(阪大・院理、理研)

2. 17:45～18:25 放線菌糖質関連酵素の食品分野への展開
原園幸一(ナガセケムテックス(株)、生化学品事業部)

講演会参加費：無料(要旨集 無料)

世話人会：芦田 久、伊藤和央、岡 昌吾、梶原康宏、
栗木 隆、島本啓子、深瀬浩一、三善英知

問合せ先：伊藤和央(大阪市立大学大学院理学研究科)

TEL:06-6605-2579、E-MAIL: ito@sci.osaka-cu.ac.jp

島本啓子(サントリー生命科学財団)

TEL: 070-2288-1374、E-MAIL: shimamot@sunbor.or.jp

